

令和五年十二月五日受領
答弁第五七号

内閣衆質二一二第五七号

令和五年十二月五日

内閣総理大臣 岸 田 文 雄

衆議院議長 額賀福志郎 殿

衆議院議員櫻井周君提出物価上昇と賃金上昇の関係に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員櫻井周君提出物価上昇と賃金上昇の関係に関する質問に対する答弁書

お尋ねについては、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（令和五年十一月二日閣議決定）において、「生産性向上を含む供給力強化に向けた取組によって、収益を継続的に生み出し、成長と分配が持続的に回っていく、物価上昇を十分に超える持続的な賃上げが行われる経済の実現を目指す」としているとおりである。

なお、日本銀行の「経済・物価情勢の展望」（令和五年十一月一日公表）における御指摘の「賃金と物価の相互連関」についての記述は、「わが国で長年みられてきた、賃金や物価が上がりにくいことを前提とした企業行動について、緩やかではあるものの、変化の動きが徐々に広がっている」ことを示すものであり、また、当該「経済・物価情勢の展望」において、「先行き、景気の回復が続くもとで、賃金と物価の相互連関が一段と強まっていくか、注視していく必要がある」としているものと承知している。